

浅間竖川小学校PTA広報誌

たいよう

第22号 令和4年3月吉日

発行

発行責任者：渡辺 浩一

編集：PTA広報委員会

全児童数：852名(令和4年2月時点)

江東区立浅間竖川小学校

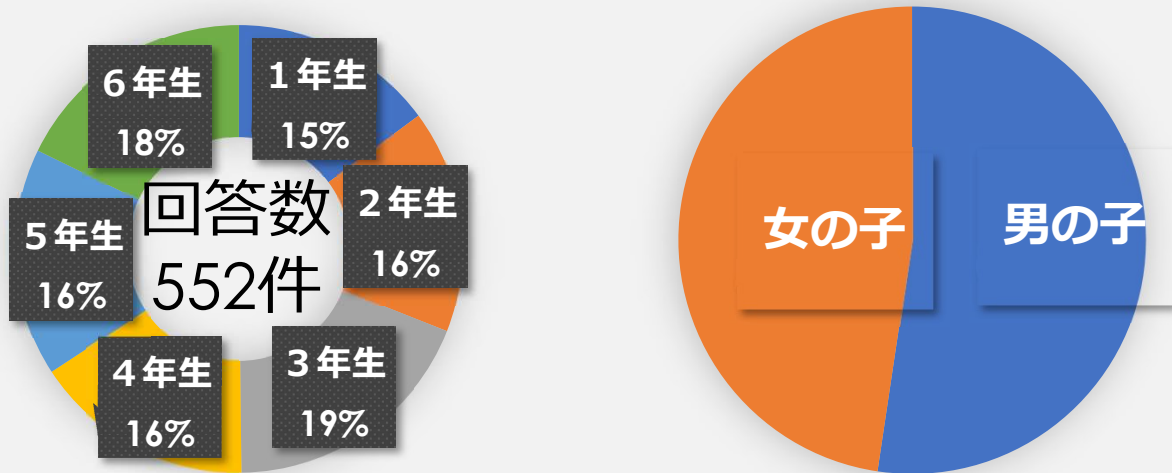
江東区9-22-4

TEL: 03-3684-4311



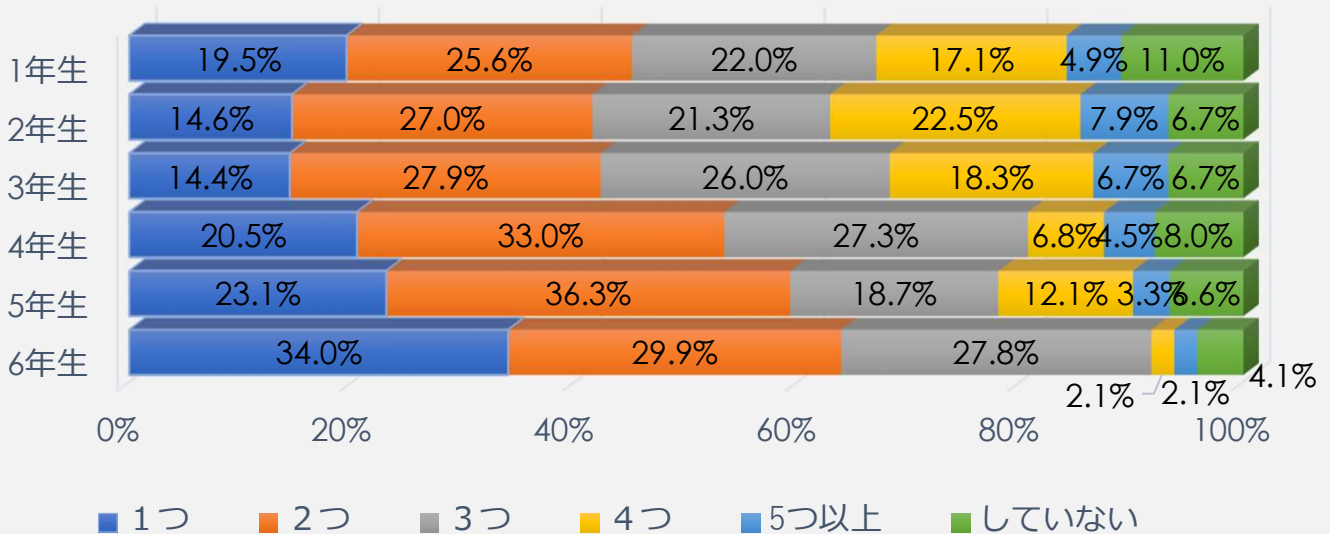
今年度は浅竖っ子の習いごとについてアンケートを実施しました！
子どもたちの放課後の過ごし方はこんなにもバリエーション豊かなのか！と目からウロコの結果となりました。
また今回は番外編として、お父さん・お母さんの習いごともうかがってみました！ 回答数：552件

浅竖っ子の習いごとアンケート結果



男女比、学年とも偏りはなく、**回答率は児童数全体の64.5%**もありました！
コロナ禍の中、また学級閉鎖のクラスもあった大変な時に、沢山の皆様にご協力いただきありがとうございました！

■いくつ習いごとをしていますか？■



学年ごとにして比較してみると、**学年が上がるほど習いごとの数は少なくなっています。**
高学年の習いごとは、好きなこと・必要なことに絞られていく傾向にあるようです。しかし中には**5つ以上習いごとをしている子も！大人より忙しい！？**

■ スポーツ・武道系 ■



男子ランキング 回答数324		
1位	スイミング	32.7%
2位	サッカー・フットサル	19.1%
3位	体操	13.3%
4位	野球・ソフトボール	9.0%
5位	空手	7.1%
6位	テニス	6.8%
7位	ダンス（ヒップホップ・ジャズ等）	2.8%
8位	バスケットボール	1.8%
9位	スケートボード	0.9%
9位	ボクシング・キックボクシング	0.9%

女子ランキング 回答数271		
1位	スイミング	30.4%
2位	ダンス（ヒップホップ・ジャズ等）	17.6%
3位	体操	15.0%
4位	バレエ	12.1%
5位	テニス	9.9%
6位	空手	4.0%
7位	サッカー・フットサル	1.5%
7位	バレーボール	1.5%
7位	新体操	1.5%
7位	アクロバット	1.1%

男子・女子別でみた結果、2位以下に違いはありますが、**スイミングがダントツの人気**の結果になりました！過去のアンケートでもスイミングが1位となっており、相変わらず根強い人気の習いごとのようです。

今回の特色として、東京オリンピックの影響もあるのでしょうか、ランク圏外ではありますが**スケートボードやボルダリングなど新しくオリンピック種目に入ったスポーツ**も新たに仲間入りしていました。

また、**変わりダネのスポーツとして、男子ではブラジリアン柔術やタップダンス、女子ではダブルダッチ**などの珍しい回答がありました。

■ 文化・芸術系 ■



男子ランキング 回答数72		
1位	ピアノ	51.4%
2位	パソコン・eスポーツ	11.1%
3位	書道	9.7%
4位	プログラミング	6.9%
5位	絵画・美術	5.6%

女子ランキング 回答数130		
1位	ピアノ	66.9%
2位	書道	9.2%
3位	絵画・美術	7.7%
4位	パソコン・eスポーツ	1.5%
5位	合唱	1.5%

こちらでも**男子・女子ともにピアノが1位**！古今東西（私たちが子どものころから）ピアノは人気の習いごとですね。

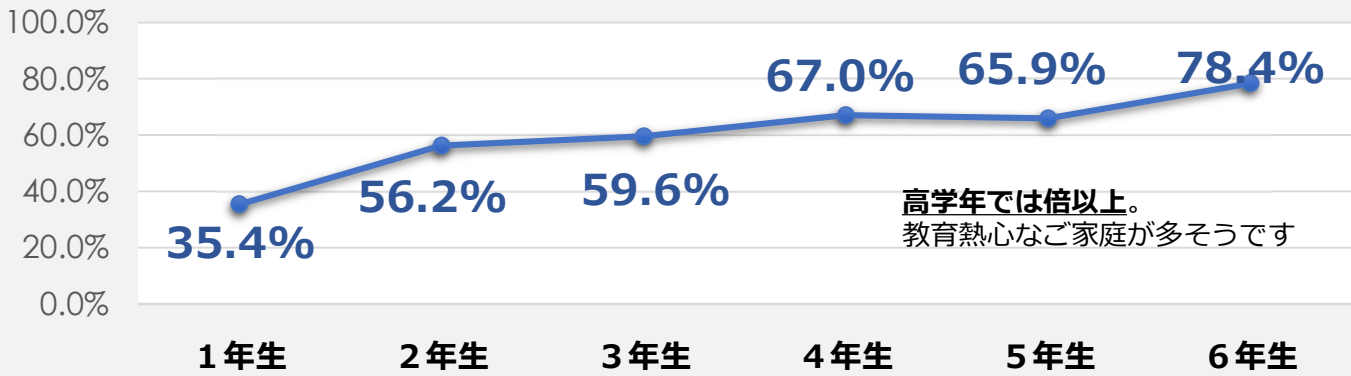
最近の傾向として、**パソコンやeスポーツ、プログラミング**といったIT系の習いごとが徐々に**ランクアップ**しており、男女問わずその割合を伸ばしています。

パソコンやプログラミングの知識がお父さん・お母さんをしのぐ日も近いかもしれません。

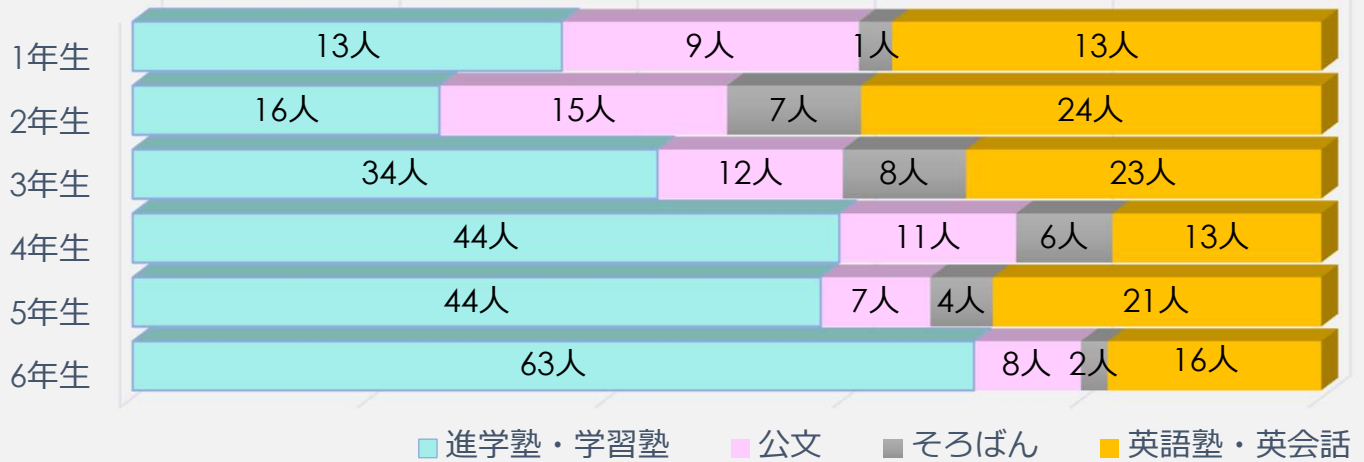
ランキング外ですが、**鼓や三味線、和太鼓**といった和楽器をたしなむお子さんもいるようです。

■ 勉強系 ■

学年別 勉強系の習いごとをしている子供の割合



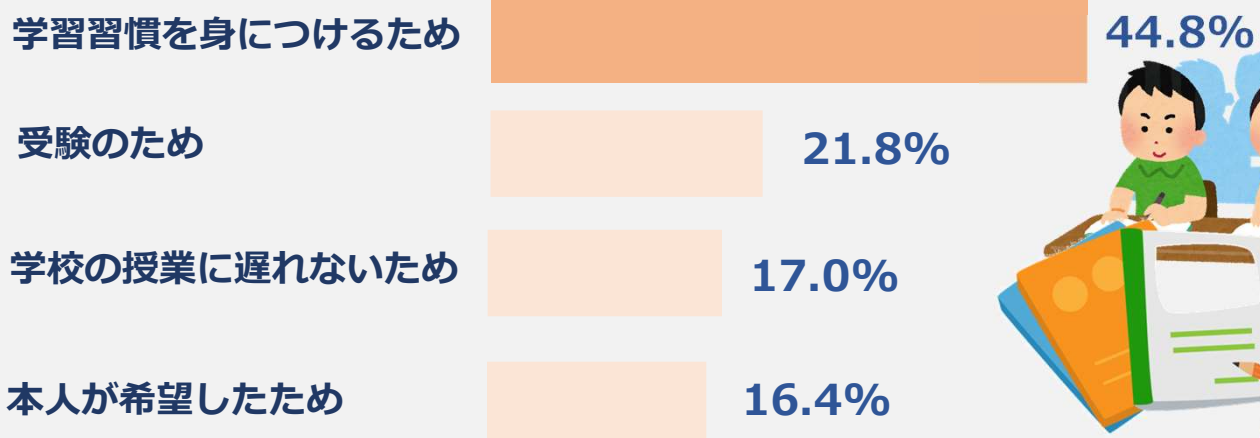
学年別 内訳



高学年は回答いただいた半数以上が「進学塾・学習塾」に通っていることがわかります。
特に6年生は回答いただいたお子さんの7割が「進学塾・学習塾」に通っています

■ 勉強系の習いごとを始めた理由 ■

回答数414件（延べ）



高学年になるにつれ学習の内容も難しくなり、家庭での学習習慣が重要になってきます。また、中学校からの学習内容の急激なレベルアップ（俗にいう中一ショック）に備え、家庭での学習習慣を身に付けて欲しいとの考えで通わせているご家庭が多いようです。

また、回答いただいたご家庭の20%が、中学受験（または高校受験）に備えて進学塾等に通わせているという結果となりました。

■ 習いごとをしていて良かったこと、困ったこと ■



習いごとの目的はさまざまです。

回答数294

お子さんにやりたいと言われて始めたものも、お父さん・お母さんが希望したものもあるでしょう。

そこで得られるものも人それぞれ。中にはちょっと困ったことも！？

みなさまからの回答を一覧にしてみました。

よかったこと		苦労してること	
1位	体力向上	1位	送迎・付き添いが大変
2位	成果が出ている（能力が身についた）	2位	モチベーションを保つのが大変
3位	学校以外の友人ができた	3位	時間が無くなる・スケジュール管理が大変
4位	自信がついた	4位	金銭的に負担がかかる
5位	楽しんでいる・喜んでいる	5位	習いごとの宿題が多い

みなさまから頂いた声の一部です。お子さんを思い、日々奮闘するご家族の姿が垣間見えます！

習い事は本人の自信につなげ、ポジティブ思考になるように始めました。できることが増えたようで、少しばかりオープンマインドになってきました。また、運動系では目に見えて上達していることがわかります。苦労することは、予定の調整、送り迎えなど、親にかかる工数です。あと、たまに行きたくないということもあるので、そういった対応は苦労します。
(2年女の子 テニス, 運動向上PG・英語塾)

自分からやりたいと言っただけあって、楽しんでやっているし、たくさんのことを知ることに喜びを感じていて良かったですと思っています。
(6年女の子 学習塾)

一人で中野に行かせているがなかなか帰ってこない。学区外の友人ができたのは良いことだと思う。
(6年女の子 実験教室)

成功の達成感と失敗から自己分析能力が得られるのがよかったです。やる気が出ないときの気持ちのフォローは少し大変。
(5年男の子 スケートボード・学習塾)

1つの技を出来るまで長い期間かけて練習することは、今後色々な面でプラスになると思う。練習してもすぐに結果に繋がらないが、試合で打った時の喜びやチームのみんなとの絆は宝物になっていくと思う。
(3年男の子 野球・体操)

学校での水泳授業が難しいなか、習い事を通して泳げるようになった。親が教えられない部分もしっかりフォローしてもらえるので、効率よくスキルアップできている。
(1年男の子 スイミング)

中学受験に合格できた。毎日の通塾に宿題が大変だった。
(6年女の子 進学塾)

いろいろ興味を持ったものをやらせましたが、塾があるので、だいぶ精査しました。積極的に行動する力は身につけてきたと思います。兄弟の習い事のスケジュール管理は親がしないといけないのが苦労と言えば苦労ですかね。
(5年男の子 テニス・進学塾・プログラミング)

子ども曰く、ピアノは学校の音楽の授業でも役にたつそうです。苦労は毎日練習をしなければいけないところだそうです。親も、本人たちにやるように言わなければいけないので大変です。
(3年男の子 スイミング・ピアノ)

良かったこと：好きなことを思い切り集中してできる時間と場所があることで、メンタル面が安定してきた。
苦労していること：月謝が高い
(5年男の子 空手・進学塾・プログラミング)

自宅でのピアノ練習に親がつきっきりで教えるのは大変ですが、本人は挫けそうになりながらもできるようになるまで頑張っており、精神面での成長がみられています。
(1年女の子 バレエ・ピアノ)

継続することで、得意なことになっていて、本人の自信になっていること。苦労は…少し距離がある習い事は通るのが面倒だなと思うときがあること。
(4年男の子 体操・ピアノ)

運動系は体力がついたこと。塾はそもそも4年の時に学童代わりの居場所として始めたが、学習習慣がついたこと。
(6年男の子 テニス・進学塾)

体力向上、また生活のリズムが整ったり、自分でスケジュールを把握したり、計画を立てられるようになったことが良かったと思う。
(3年男の子 サッカー・公文式)

その道のプロから教えてもらえるのは良いところですが、自分の思うようにならずに挫けそうになる事もあるので長く続けるのは大変です。
(3年女の子 スイミング・体操・ダンス・書道・ピアノ)

公文は学力が多少向上したように思う。サッカー、フットサルは体力がついてきた。公文は宿題が多く、イライラしながらやっていること。サッカー、フットサルは親のお当番や夜遅い場合のお迎えが負担。
(5年男の子 サッカー・フットサル・公文式)

良かったことは音程をとるのが上手になって歌う楽しみが広がったり、聞いた曲をピアノで弾けたりするようになったことと、リズム感がよくなったことです。苦労していることは、家での練習があつてこそなので、ピアノがなかったら親子で衝突する回数が少なかったらうなあと思います。
(2年女の子 ピアノ)

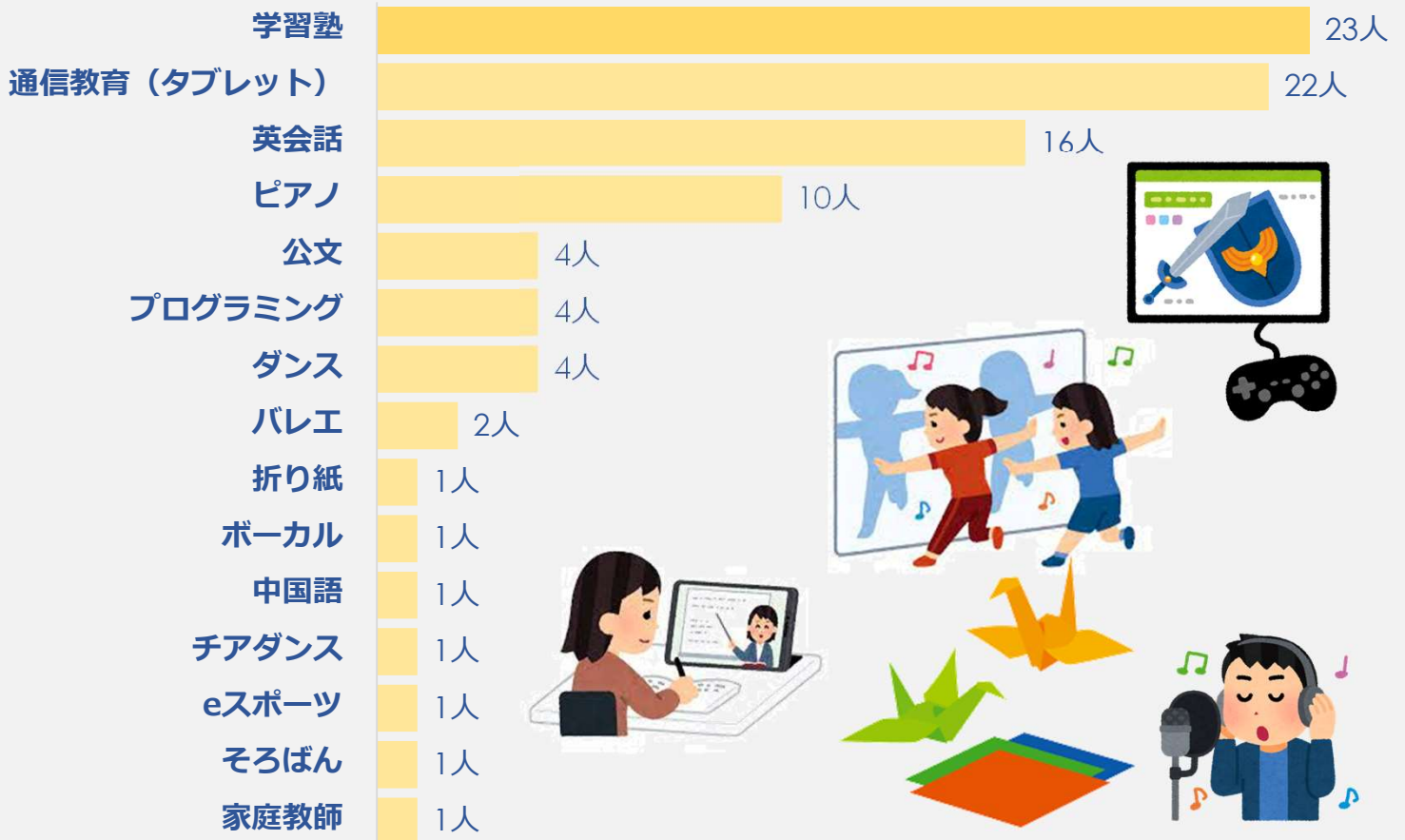
塾とスイミングはモチベーションにムラがあり困ることがあります。絵画は本人の趣味なので、息抜きになっているようです。
(4年女の子 スイミング・進学塾・絵画)

良かったこと：忍耐力、向上心、目標をもってあきらめずに挑戦することができる、自信を持つことができる、自主性が育つ。
苦労していること：家庭への負担
(4年女の子 スイミング・進学塾・絵画)

体操をしていたことで体育の授業に自信がもてたようだ。塾を嫌がり身にならないようなので受験もやめた。
(6年女の子 体操・空手・ピアノ)

良かったことは好きな事が見つかったこと
苦労していることは時間がなくていつもバタバタしている、練習をさせなくてはならない事
(4年女の子 体操・ダンス・書道・ピアノ)

■ オンラインの習いごと ■



オンラインの習いごとのほとんどは、もともとは対面授業・レッスンのものでした。コロナの影響により、**様々な習いごとがオンラインへと移行**しています。タブレットを利用した通信教育は今般のコロナ禍が普及を後押ししたように見えます。

下校してからの長い長い自由な時間。子どもたちはお友だちと遊ぶ他にもさまざまな過ごし方をしているんですね。

そのバリエーションの豊かさに、あの習いごと、どこでやっているのかしら？なんて気になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

ここ2年続くコロナ禍の中、子どもたちの学校生活以外の学び・過ごし方に関心を寄せられた保護者の皆様も多かったことと思います。

それに答えるべく、各種習いごとの指導者の皆様も、オンラインで指導する、人数を分散するなど工夫をして子どもたちの学びの場を設けてくださっていることが分かりました。

とはいえ、何といたってもこうして子どもたちが好きな習いごとをして日々元気に過ごせるのは、学びの根幹である小学校での学習生活がしっかりと子どもたちを支えて下さっているからに他なりません。制限が多い中、先生方が試行錯誤しながらできる範囲で精一杯学校の活動を行っていただいているからこそ、子どもたちも明るく前向きに毎日を過ごすことができているのだと痛感します。

また、子どもたちだけでも安全に行き来できる亀戸地区の環境も、沢山の習いごとに通える浅堅っ子が多い要因の一つなのではないのでしょうか。

子どもたちを温かく見守って下さる地域の皆様にも感謝したいですね。

当たり前前の日常がなくなってしまった今、学校と地域、そして保護者が一体となって子どもたちを支えていくことは、以前にもまして大事なことだと思います。

学校でも、放課後も、元気な浅堅っ子がのびのびと過ごしてくれることを願ってやみません。

■ 保護者の習いごと ■ 回答数109

番外編として大人はどんな習いごとをしているのか、回答をいただいたものをご紹介します。

自己研鑽のために以前から続けている方のほか、お子さんの習いごとにあわせて一緒に楽しむために始めた方など、さまざまな方がいそうです。



1位	2位	2位	4位	5位
運動系	ビジネススキル系	芸術系	語学系	その他
67.0%	12%	12%	10%	3%

1位	テニス	14人
2位	ヨガ・ホットヨガ	11人
2位	スポーツジム・フィットネスジム（パーソナルトレーナーをつけてる方もいました！）	11人
4位	英会話	6人
4位	空手	6人
4位	PCスキルアップの資格勉強（SCM、VBAなど）	6人
7位	フラダンス	4人
8位	ゴルフ	2人
8位	バレーボール	2人
8位	ピアノ	2人
8位	フルート	2人
8位	韓国語	2人
8位	ダンス	2人
8位	バレエ	2人

仕事に役立つスキル系の習いごとの他に、普段身体を動かす機会が少ない大人ならではの様々なスポーツの習いごとが印象的です。

始めようと思っているけど踏ん切りがつかない、時間が取れない…日々の生活に追われ、やりたいことがあっても躊躇ったり迷う人の背中を押してくれるようなアンケート結果になりました！

編集後記

令和3年度第22号「たいよう」をお届けいたします。

コロナウィルスによる影響が継続し、令和3年度も学校行事、PTA活動は多くの影響を受けました。一方、臨機応変に開催された各種イベントの情報は小学校ホームページ上で学校、PTA本部から即時性が高く、また個人情報に配慮した情報が多く発信されるようになっており、GIGAスクール構想のスタートもあいまって、歴史あるこの広報誌もその役割を変容させる時期にあると考えました。今年度はミニ新聞も、この「たいよう」も製作の意義を見直しながら、小学校のホームページ上への掲載・発信を試み、印刷・製作者を介さないすべて広報委員による「手作り」でした。いかがでしたでしょうか。

最後に、本年度の広報誌発行にあたりご協力いただきました多くの皆様に心より感謝いたします。

令和3年度広報委員一同